

患者さんをご紹介いただく医療関係者の方へ（がん遺伝子パネル検査）

がん遺伝子パネル検査を希望される方いらっしゃいましたら、以下をご確認いただいた上でご紹介いただくよう、お願い申し上げます。

【ご紹介～結果報告までの流れ】

1. 堺市立総合医療センター予約申込書（別紙）にてご予約ください。
2. 診療情報提供書及び腫瘍組織検体（下記【検査に必要な検体】参照）をご準備ください。
3. がん遺伝子パネル検査結果説明後に、紹介元の医療機関へ結果を報告致します。
4. 検査後の治療に関しては、紹介医にお願いしております。

【対象となる患者さん】

- 標準治療終了後（もしくは終了見込み）の固形がんまたは原発不明がん、希少がん
- PS が 0-1 であり、検査開始からおおむね 3 ヶ月後に化学療法の実施が可能な全身状態であると予想される

【検査に必要な検体】

腫瘍組織検査はホルマリン固定パラフィン包埋（FFPE）組織を使用します。検査実施にあたっては、標本ブロックの貸出をお願いいたします（詳しくは別紙、病理検体チェックリストをご参照下さい）。

※腫瘍組織検体において、十分量の組織検体がない場合は、末梢血を用いたがん遺伝子パネル検査が考慮されます。

【患者さんにお伝え頂きたいこと】

- 別紙「他院からの紹介で来院される方へ（がん遺伝子パネル検査）」を用いて患者さんへご説明下さい。
- 2-3 回の当院への外来通院が必要であることをお伝えください。

【患者さんが来院時にご持参いただくもの】

患者さんが初回受診される際に、下記を持参できるようご準備下さい。

- 健康保険証
- 当院予約表：申込後、当院より FAX で当該の医療機関に送付します
- 診療情報提供書（がん遺伝子パネル検査用）：ホームページからダウンロード
- 病理検体チェックリスト：ホームページからダウンロード
- 手術検体もしくは生検検体のブロック（腫瘍検体による検査の場合）
- 診断時に作成されたプレパラート（HE 標本）